

聖マリア病院を過去に受診された、または現在受診中の皆様へ

聖マリア病院では、皆様の診療情報等を利用し、下記の研究を実施しております。研究内容につきましては、社会医療法人雪の聖母会、該当委員会にて許可されたものです。本研究の対象者に該当される可能性のある方で、ご自分の診療情報等を研究目的に利用してほしくない場合、また、研究について詳細にお知りになりたい場合は、下記の問い合わせ先まで、ご連絡をお願いいたします。

① 研究課題名	生殖補助医療後妊娠における臍帯および胎盤異常に関する疫学的研究		
② 実施予定期間	承認日～2018年3月31日（予定）		
③ 対象患者	当科で単胎の分娩をされた患者さん		
④ 対象期間	2013年1月1日～2015年12月31日		
⑤ 研究機関の名称	社会医療法人雪の聖母会聖マリア病院		
⑥ 対象診療科	産婦人科		
⑦ 研究責任者	氏名	下村 卓也	所属 聖マリア病院
⑧ 使用する資料等	診療情報より下記事項を調査します。 分娩週数、分娩様式、出生時体重、胎児心拍数異常、胎盤重量、臍帯付着部位、新生児センター入院の有無、周産期死亡率 等		
⑨ 研究の概要	2014年度の日本産婦人科学会周産期登録委員会の報告書では、220,052例の妊娠のうち31,814例(14.5%)が不妊治療による妊娠でした。このように、近年不妊治療後の妊娠が増加しています。一方で、これら生殖補助医療後妊娠と胎盤付着部位異常や臍帯付着部位異常との関連性を指摘する報告もあります。それらの異常は嚴重な妊娠分娩管理を必要とし、母児の予後に影響を与えることも予測されます。そのため、久留米大学病院主体の多施設共同研究に参加し、その関連性を検討します。		
⑩ 倫理審査	研究倫理審査委員会承認日	2016年11月18日	
⑪ 研究計画書等の閲覧等	研究計画書及び研究の方法に関する資料を他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で入手又は閲覧できます。詳細な方法に関しては下記の問い合わせ先にご連絡ください。		
⑫ 結果の公表	学会の抄録および発表		
⑬ 個人情報の保護	個人情報を保護するために責任者を設定します。個人名や個人の特定につながる情報は研究内容には不必要なため使用しません。個人情報は当院の指針に従い厳重に守られますが、上記に該当する方で研究への使用を拒否されたい方は下記責任者までご連絡下さい。		
⑭ 知的財産権	久留米大学病院に属します		
⑮ 研究の資金源	なし		
⑯ 利益相反	研究結果に影響を与えるような利害関係はありません		
⑰ 問い合わせ先・相談窓口	聖マリア病院 産婦人科 下村 卓也		
	電話	0942-35-3322	FAX